

平成30年度 議会報告会を開催

興部町議会報告会(意見交換会)

興部町議会では、4月24、25日に、町内2会場において、議会報告会・意見交換会を開催しました。議会の活動及び平成30年度予算事業概要を報告し、意見交換会において、大変貴重な意見・要望・提言を頂きました。その質問とお答えした内容をお知らせいたします。

住民参加の町議会に

町民の皆さまには、日頃より議会・町政に對しまして暖かいご理解、ご協力いただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

議会報告、町民との意見交換会を開催致しましたところ、大変ご多忙中にも関わらずご出席をいただき、ありがとうございます。議会から一年の活動報告、今年度の主な町の事業を報告させていただきました。意見交換会では、町政、議会に多くの要望、意見が寄せられました。議会としましては、できる限り、その実現に向けて努力してまいります。

少子高齢化や人口減少等、厳しい状況にあります。町政の大きな課題として取り組んでいかなければなりません。その一方で行政に対する町民のニーズは多様化、高度化してきています。町民の代表である議会に求められる役割も益々重要と考えています。

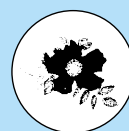
議会は、今まで以上に議会機能を充実させ、より一層町政の発展を目指し、地域住民の要請に的確に応える、信頼される議会となるよう議員活動を行ってまいりますので、今後より一層のご協力をお願い申し上げます。

興部町議会

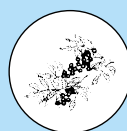
議長 山川 孝義

おこっぺ

議会だより



町の花ハマナス



町の木ナカマド

平成30年7月13日

質疑応答・意見交換

議会改革特別委員会

問 議員定数(10名)について適正か否か議会の中で検討されたことはありますか？

町の人口減少により、将来的には議員定数の削減も検討するべき問題ではないでしょうか。ただ、削減による議会機能の低下や町政執行へも影響することが考えられるので、良く議論していただきたい。定数問題についてこれまで議会でも議論したことはありますが、議会のあり方等も含め定数問題についても調査検討を進めて参ります。

議会運営委員会

問 国のエネルギー対策、核のゴミ処理問題について。新聞報道等で特にオホーツク海岸地域は適地と言われていますが、議会としての考えはありますか？

答 興部町議会に労働組合連合から意見書が提出されており、議会運営委員会で

は時期を見て反対の意見書を出すことに決定しています。

総務社会常任委員会

問 人口減少問題について。定住促進の観点から、子どもが産まれると補助金を出している自治体が多くあります。その発想を企業に応用し、一人でも新規採用する企業に補助金を出す考えはありますか？

答 定住促進を図るためには、良好な住環境を確保し、子育てや雇用対策などの支援策を充実していくことが重要であります。その方策の一つとして職員の新規採用企業に対する補助なども含めた有効な支援策について検討していきます。

問 人口減少問題について。役場内に兼務ではなく人口減少問題専任の係を作り、対応する考えはありますか？

答 人口減少対策については、雇用の創出や少子化対策としての子育て支援、住宅環境整備など、それぞれの担

当課だけではなく横断的に取り組む必要があると考えておりますので、現在、関係部署で構成する庁内組織において具体的な施策の検討等を行っています。

なお、今のところは担当係の設置については考えておりません。

問 興部町の発展・発達について。

町の発展・発達は外から人を呼ぶことです。人を呼び買物等、経済効果に繋がるような政策、具体的には職員研修・スポーツ・教育・福祉・産業等について1泊2日での研修やイベント等の誘致に力を入れる考えはありますか？

答 町外から人を呼び込むことで経済効果が期待できることは確かですが、大きな研修会やイベントを誘致するには、会場や宿泊施設の確保など受入体制を整備する必要があります。現状では難しいと思いますが、関係機関等と協議を進め、受け入れ可能な範囲で取り組めるよう検討してまいります。

問 広報4月号の町政執行方針については第7・8期介護施設建設に「計画でやる」と書かれていました。第8期に施設を造るに当たり、療養型病床はあり・なしのどちらの考えでいくのですか？

答 第8期介護保険事業計画(平成33～35年)の中で施設整備に向けての計画を盛り込む予定であります。今年度中に設立準備会議(仮称)を立ち上げ、平成32年度までに医療施設を含めた介護者のトータルケアについて検討を進めてまいります。

問 池田町では、結婚の機会がない若い男女の結びつきを深めるため、役場に女性の担当職員を配置していると聞きまして。興部町ではそのような考えはありますか？

答 民間主催による婚活イベント等の取り組みを期待するものであり、町に担当職員を配置する予定はありません。

意 第6期総合計画について。町政執行方針を読みましたが、未来に向けた言葉が過去にもあったような内容だと感じました。また、過去に掲げてきた目標についても今まで実行されたとは思えません。5年、10年経つて着地点が目標と違ってしまふことのないよう、PCDAを実行しながら、言いつばなし、やりつばなしのないようお願いします。

答 総合計画における各事業の実施内容の精査については、事務事業の事後評価

やローリングによる検証を行い、進化管理と事務事業の見直しを行っています。また、事業の実施状況については、毎年決算状況として広報にてお知らせしています。

意 町税等の収納率問題について。

国民健康保険税が全道一律になると今までより上がるのでは？ 滞納者が増えると当然、保険税率も高くなるので良い対策を考えていただきたいと思えます。

答 平成30年度は現行保険税率での課税となりませんが、全道の医療費が納付金算定基礎となるため、段階的に上がることも想定されます。未納者を減らし収納率を向上させるためには、徴収の強化(訪問・電話連絡等)を図ることが現状での対策と考えます。

問 家族が亡くなった場合、健康保険から葬祭費等はいくら支給されますか？

答 国民健康保険加入者については、広域化により平成30年度より葬祭費として3万円が支給されるようになりました。(29年度までは1万円) また、後期高齢者医療制度加入者(75歳以上の方)においても、全道一律で葬祭費として同じく3万

円が支給されます。

【答】 特別支援教育事業の支援員が4名配置されたことについて。

対象児童・生徒の学習が確保され、保護者も安心し、学校生活がより充実するので嬉しく思います。今後も継続するようお願いいたします。

【答】 各学校の状況を把握しながら、今後も継続的に配置するように考えております。

【意】 昨年の意見交換会で沙留保育所の延長保育について要望しました。期待はしていませんでしたが、要望を聞いていただくと感謝しています。

また、保育士不足の問題がありますが、子育てから少し息抜きができたリ、心のリフレッシュができたような体制づくりを考えていただきたいと思います。

【答】 町では、平成27年に策定した子ども・子育て支援事業計画に基づき、子育て家庭を大切にする支援体制作りとして、保育サービスの充実を目指した延長保育の充実、放課後における幼児・児童の支援として子ども教室の設置を実施しております。今後は、保育ニーズに応じた多様な子育て支援サ



沙留の放課後子ども教室

ービスのさらなる向上を目指し、0歳児から5歳児までの就学前の子どもたちに必要な保育と教育の両方を提供できる「認定こども園」の開設を目指します。

【意】 沙留の放課後子ども教室が始まり、約1年が経ちました。付添の方が勉強や宿題を見てくれたり遊んでくれたり、以前よりも賑わいを感じ作っていた

だき本当に良かったと思います。

【答】 今後につきましても、放課後における児童の安全で安心な居場所を提供し、各種体験活動や地域住民との交流活動等の機会や家庭学習の習慣化、基礎学力の向上を目指す

取り組みの場としていきたいと思えます。

【問】 保育士、介護士不足の問題について。

昔は資格がなくても代替保育のようないい感じでお手伝いをしていたと聞いたことがあります。保育士、介護士不足に対し、子育てが終わったお母さん達に昔のように保育所等でお手伝いしてもらおう等、柔軟な対応はできませんか？

【答】 保育所は、道の認可基準により園児の年齢別の配置人数が決められていますので、現行制度上での保育士の増員は予定しておりませんが、低年齢児（0歳児を含む）保育のニーズや発達の遅れている児に対するきめ細やかな保育環境の整備に配慮するためにも、人員の強化として保育士を補佐する「保育支援員」の配置について、今後検討を進めてまいります。

介護士では、資格のない人が介護現場で働くことができる事業所として、デイサービスセンターの介護職員がありますが、採用後、介護資格（介護職員初任者研修受講）を取得してもらうことが条件となります。

【問】 宿泊施設と入浴施設の間、少年団の大きなイベントをしても興部には適当な宿泊施設がなく、無理矢理既存の旅館等に30名ほど泊まっていたいただきました。その際、総合センターのシャワーを使おうと思いましたが壊れていて使えませんでした。直していただけたらいいですか？

【答】 今年度に修繕する予定です。

産業建設常任委員会

【意】 単身者や転入者が入る住宅を増やして欲しい。

【答】 本町の課題でありました「転入者及び町内就業者などの単身者・若年世帯向けの住宅」につきまして、従前より民間賃貸物件が慢性的に不足しており、また、町の公的住宅としまして公営住宅がございますが、公営住宅法の規定によつて、特に単身者及び所得制限により入居できない方々の受け皿となる住宅が不足しております。

そのため住宅施策として、昨年度より【興部町民間賃貸住宅建設支援事業補助金交付要綱】に基づき、公的住宅では補えない方々の住宅建設を、民間の活力を活かし賃貸住宅を促進すべく、実施しているところでございます。

当制度は要綱上、平成32年3月31日までの時限であることとしてお



バイオガスプラント

りますが、今後の需要と供給のバランスを見極めながら、制度運用の延長も検討する必要があると考えます。

【問】 バイオマス事業の運用について（収益分の一般会計への繰入）。

【答】 バイオガスプラント事業は、20年間の運営収支計画を立てて実施しています。ほぼ計画通りに事業収支がスタートしていますが、高額な機器更新などを実施する年次では財源の不足を想定しています。このことから、収益が出たときは積み立て、財源が不足するときは取り崩して運用する「目的基金」としてあります。

【問】 地域おこし協力隊の募集・活動支援事業について。

【答】 職員の中から一時的に担当するのではなく、意欲

があり、これまでとは違った視点で活動していただく方を町外から採用できればという考えから、協力隊の制度に沿って公募を試みていくところです。

隊員が採用となれば、現在の一般社団法人おこっぺ町観光協会の一員として活動していただくとともに、町としてもバックアップしたいと考えています。

地域おこし協力隊制度に対する国の財政支援の対象は、隊員一人に対して報償（人件費）で200万円、その他の活動経費に200万円の合計400万円を上限とされ、状況によつては人件費を250万円まで対象とできます（上限は変わらぬ）。

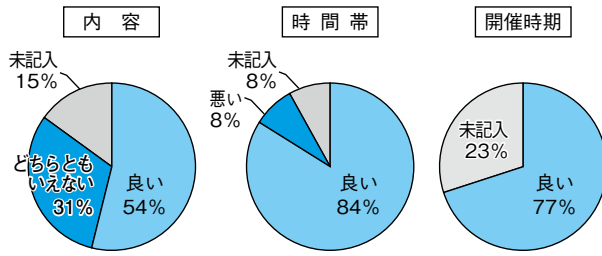
募集する自治体で報償等の額は様々ですが、概ねこの上限額の範囲内での募集が多いです。興部町では隊員の手当等に独自の制度も含み、手当を含む年収は最大で285万円、活動費等の経費を合わせて合計440万円を見込んでいます。

現時点では国の取り組みの趣旨に沿った協力隊員の募集と考えていますので、当面はこのように募集します。

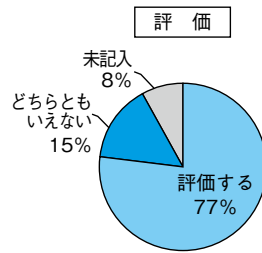
報告会アンケート結果

当日アンケート調査を実施し、皆様より貴重なご意見をいただいております。ご協力ありがとうございました。

Q. 今回の報告会をどう感じましたか。



Q. 議会報告会の評価についてお尋ねします



評価する理由

- 各議員が努力されている。
- 議会の活動内容がある程度理解できた。
- 話しあった内容が議会だよりで報告してもらえて良かった。



興部会場



沙留会場

編集後記

今、この原稿を書き始める少し前に、サッカーワールドカップ、ロシア大会二回戦、日本対セネガル戦が引き分けになり勝ち点を4とした。次はポーランドと対戦する。2大会ぶりの1次リーグ突破に期待し日本中が熱狂しているが、この編集後記が読まれる頃には態勢が決まっている。もう少し夜更かしが続きそうだ。

世界の道路通行は、右側通行がスタンダードであるのに、日本の道路が左側通行になった経緯を知って要るだろうか。1900年（明治33年）の「警視庁令」によると、されているが、そこには意外なエピソードがある。警視總監松井茂は「特別な理由や研究に基づいたものではない。なんとなく左側通行がよいと考えた」からだと思われている。当時、陸軍ではすでに右側通行が実施されていたため、警察としては右側通行を主張する内大臣西郷俊

道（西郷隆盛の実弟で日本陸海軍建設の功労者）を説得する必要が生じ、その任に当たった松井と西郷の間で次のような会話が交わされたという。西郷から左側通行の根拠を厳しく問われた末に松井が「（左側通行には）別に理由はありません。ただこれだけで「すよ」といつて左の腰から刀を抜くまねをしたら、「うむそうか、よかろう」といつて西郷は承知したという。武士が左腰に刀を差していたから、ということらしい。重要な決定も、案外単純な理由で決まっていることもあるかも知れない。

（記）広報特別委員会

委員 佐藤 吉春

広報委員長 藤渡 昭博

委員 阿部 昭一

委員 佐藤 吉春

委員 竹内 清

議会事務局長 斉藤 英之

議会事務局主査 八木 実央